

事業実施主体等取組評価報告書（産地競争力の強化を目的とした整備事業）

（都道府県名：福島県）

（福島県 平成24年度）

市町村名	事業実施主体名	政策目的	取組の分類	作物等区分① （対象作物・畜産等区分①）	政策目標①	成果目標の具体的な内容①	事業実施後の状況①								作物等区分②	政策目標②	成果目標の具体的な内容②	事業実施後の状況②					作物等区分③ （対象作物・畜産等区分③）	政策目標③	成果目標の具体的な内容③	事業内容 （工種、施設区分、構造、規格、能力）	事業費 （円）	負担区分（円）				完了年月日	事業実施主体の詳細	都道府県の詳細	備考		
							前年度 （平成17年）	1年後 （平成18年）	2年後 （平成19年）	3年後 （平成20年）	4年後 （平成21年）	5年後 （平成22年）	5年後 （平成23年）	目標値 （平成23年）				達成率	前年度 （平成△年）	1年後 （平成□年）	2年後 （平成◇年）	3年後 （平成○年）						目標値 （平成○年）	達成率	交付金	都道府県費					市町村費	その他
川俣町	有限会社川俣シャムファーム	産地競争力の強化	産地競争力の強化	地鶏	生産性の向上	【水産改良増殖】出荷羽数が5%以上増加	46,000羽	48,000羽	49,000羽	52,000羽	60,100羽	60,300羽	23,100羽	58,000羽	— (52.6%)	出荷羽数が計画時より39%減少した。	種別適合 ふ化施設 その他 その他一 式	27,115,725	12,028,000	6,222,000	8,565,725	平成19年2月28日	<p>施設整備後、順調に出荷羽数を伸ばしていたが、23年度は震災及び東北豪雨の影響により大幅に減少した。なお、鶏の出荷羽数は種別適合の増減両方に生じる場合があり、21、22年度出荷羽数の減少理由の一つはこれによるものと考えられる。今後は、材料費や燃料費等の増大により出荷羽数の回復を図ることとした。</p>														

市町村名	事業実施主体名	政策目的	取組の分類	作物等区分① (対象作物・畜産等名)①	政策目標① (対象作物・畜産等名)①	成果目標の具体的な内容①	事業実施後の状況①						作物等区分② (対象作物・畜産等名)②	政策目標②	成果目標の具体的な内容②	事業実施後の状況②						事業内容	事業費 (円)	農田区分(円)				完了年月日	事業実施主体の詳細	経過評価の概要	備考		
							計画時 (平成20年)	1年後 (平成21年)	2年後 (平成22年)	3年後 (平成23年)	目標値 (平成23年)	達成率				計画時 (平成20年)	1年後 (平成21年)	2年後 (平成22年)	3年後 (平成23年)	目標値 (平成23年)	達成率			交付金	経費 府県費	市町村費	その他						
																																交付金	経費 府県費
伊達市	伊達みらい農業協同組合	産地競争力の強化	産地競争力の強化に向けた総合的推進	果樹(りんご)	果樹に定着した生産量の確保	【果樹】(契約取引の推進)に際しては、全出荷量のうち契約取引割合を25ポイント以上増加	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	—	100%	果樹(りんご)	果樹に定着した生産量の確保	【果樹】(契約取引の推進)に際しては、全出荷量のうち契約取引割合を25ポイント以上増加	26,730 kg	22,050 kg	4,935 kg	0kg	53,460 kg	—	(-100%)	平成21年度は、従来の輸出を行ったが、平成22年度は、従来の輸出は減少し、平成23年度は、従来の輸出は増加した。また、従来の輸出は減少し、平成23年度は、従来の輸出は増加した。	305,550,000	137,955,000		167,564,000	平成22年3月19日	光センサー選果機を活用し、高糖度品を高糖度品に選果するなど販路拡大に取り組み。しかし、平成23年度は、高糖度品の出荷量が減少した。また、従来の販路拡大による、輸出及び契約取引が減少した。平成23年度は、従来の輸出は増加した。今後、高糖度品の出荷量の増加を目指す。また、従来の販路拡大による、輸出及び契約取引の増加を目指す。	独自ブランドの開発により多様な流通や消費者のニーズに応える取組みは、計画では見込んでいたが、輸出及び契約取引が減少した。今後、高糖度品の出荷量の増加を目指す。また、従来の販路拡大による、輸出及び契約取引の増加を目指す。		
二本松市	みちのく安済農業協同組合	産地競争力の強化	産地競争力の強化に向けた総合的推進	多角的農産物(りんご)	生産性向上	【多角的農産物(りんご)】(材料)材料(りんご)の増産に際しては、全出荷量のうち契約取引割合を25ポイント以上増加	0ha	21.0ha	22.3ha	22.0ha	15.0ha	146.7%		多角的農産物(りんご)	生産性向上	【多角的農産物(りんご)】(材料)材料(りんご)の増産に際しては、全出荷量のうち契約取引割合を25ポイント以上増加	1,520 kg/10a	1,600 kg/10a	1,500 kg/10a	1,800 kg/10a	1,700 kg/10a	153.6%		13,349,700	5,175,000		8,174,700	平成21年6月25日	計画通り、生産調整の取組と、自給自足の拡大が図られた。また、新規技術の導入による、収穫量の増加が期待される。また、収穫量を確保するための、販路拡大が図られた。	計画通り、生産調整の取組と、自給自足の拡大が図られた。また、新規技術の導入による、収穫量の増加が期待される。また、収穫量を確保するための、販路拡大が図られた。			
郡山市	郡山青果農業協同組合	産地競争力の強化	産地競争力の強化に向けた総合的推進	果樹(りんご)	果樹に定着した生産量の確保	【果樹(りんご)】(契約取引の推進)に際しては、全出荷量のうち契約取引割合を25ポイント以上増加	100kg	0,350kg	0,500kg	0kg	7,000kg	—	(-1.4%)	果樹(りんご)	果樹に定着した生産量の確保	【果樹(りんご)】(契約取引の推進)に際しては、全出荷量のうち契約取引割合を25ポイント以上増加	0.0%	11.4%	19.6%	11.4%	25.0%	—	(45.6%)	全出荷量のうち、契約取引の割合は、平成22年度には約20%であったが、平成23年度は、従来の輸出は増加した。また、従来の販路拡大による、輸出及び契約取引の増加を目指す。	44,100,000	21,000,000	4,200,000	16,800,000	平成21年6月10日	輸出は、従来の取組であったが、従来の販路拡大による、輸出及び契約取引の増加を目指す。また、従来の販路拡大による、輸出及び契約取引の増加を目指す。	輸出は、従来の取組であったが、従来の販路拡大による、輸出及び契約取引の増加を目指す。また、従来の販路拡大による、輸出及び契約取引の増加を目指す。		

